

報 告 書

開 催 日 時	令和4年7月27日(水) 13時30分 ~ 14時30分		
自治協議会名	府中地区住民自治協議会	開 催 場 所	府中地区市民センター
出 席 議 員	釜井 敏行、北山 太加視、田中 覚、中谷 一彦		
	班 長	釜井 敏行	記録・報告者 釜井 敏行
参 加 人 数	14 名		

【主な意見・提言等】

<鳥獣害対策について>

- ・イノシシによる害は減ってきているが、シカは多く、アライグマが急増している。これまではあまりなかった果樹園のアライグマによる被害が出ている。
- ・花火、くくり罠、網などの対策を行っているが、十分に防ぎきれていない。
- ・シカが落とすダニによる健康被害が出ている。アライグマによる家屋の被害も出ている。
- ・狩猟免許の更新費用には支援があるのか。
- ・アライグマの捕獲を効果的に行うため、専門家に講習してほしい。
→シカの肉は買い取ってくれる店があるので活用してほしい。アライグマは火・金曜日に殺処分を行っている。
- 狩猟免許の更新費用に対する支援を確認する。専門家の派遣、講習会の実施については行政に提案を行う。
- 免許取得者の適切な人数を確保するため、免許取得を計画的に行うことが必要。

<空き家対策について>

- ・空き家になると税金が高くなると聞いたが、実際に行われているのか。
- ・倒壊の危険がある空き家については市に相談しているが、一向に返事がない。
→空き家になってしまってからでは遅いので、そうなる前に相談できるよう空き家バンクの専門の窓口をつくっているのので、早めに相談してほしい。そのためにも広報で特集を組むことも必要。
- 市民から相談があった場合は、難しいケースであってもきちんと進捗状況を報告するよう伝える。
- 特定空き家に指定されると減免がなくなり、固定資産税が6倍になるが、現在のところ執行されていない。
- 2024年に法律が改正され、相続登記が義務化されるので、変化があるのではないか。

<同日選挙について>

- ・メリットは説明を聞いて分かったが、デメリットはあるのか。

- 前回は新人の立候補の機会を奪うことになるのではということなどから見送ったが、今から議論していくなかで周知され、そういう問題はなくなるのではないか。
- 3月選挙では新人議員が新年度の予算の議論に加われないので、11月選挙の方が良いのではないか。
- 「反対」の場合は理由を議場の場できちんと説明することが必要である。

伊賀市議会議長 様

令和4年8月24日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 5 班

班長 釜井 敏行
